

たがじょうの水道

平成29年2月1日発行



第12号

写真:東豊中学校での応急給水訓練の様子

平成28年11月6日に多賀城市総合防災訓練が実施されました。上水道部では、「地震の影響により笠神地区にある天の山配水池からの配水が停止し、笠神東地区と大代地区の一部が断水した」という想定のもと、笠神全区の大規模災害指定収容避難所である東豊中学校で応急給水訓練を実施しました。

当日は給水車2台を東豊中学校へ出動させ、非常用給水袋による応急給水活動を行い、多くの地区住民の方々に応急給水体験をしていただきました。

また、多賀城市上水道部と災害時応援協定を結んでいる多賀城市管工事業協同組合、(株)日立製作所東北支社、(株)宅配も参加し、各地区の住民と連携して訓練を行いました。

■ 主な内容 ■

- 平成27年度多賀城市水道事業会計決算のあらまし ————— 2
- 安全・安心な水道水
～水道水の水質について～ — 4
- 事業紹介
～直結給水化モデル事業～ — 5
- 上水道部からのお知らせ ——— 6

多賀城市上水道部広報紙

編集・発行 多賀城市上水道部

〒985-0873

多賀城市中央二丁目25番7号

電話 022-368-1141(代表)

ホームページアドレス

<http://www.city.tagajo.miyagi.jp/>

平成27年度に実施した主な事業

業務委託関係

- 水道事業経営の効率化とサービス水準の向上を図るため、平成27年4月から窓口業務をはじめとした水道料金などの徴収業務、水道メーターの検針業務などを(株)宅配に委託し、その委託料として5,205万円(消費税等込み)を支出しました。
- 水道施設の維持管理などの効率化と経営の合理化を図るため、末の松山浄水場などの運転・監視業務、水質検査業務などを(株)日立製作所東北支社に包括委託(委託更新)し、その委託料として1億2,160万8千円(消費税等込み)を支出しました。



写真:多賀城市水道お客さまセンターの窓口

水道施設関係

- 老朽管路の更新及び管路の耐震化を図るため、整備工事7件を実施し、2億3,364万5千円(消費税等込み)支出しました。
- 森郷配水池への防犯カメラ設置など、施設の設備更新工事12件を実施し、8,606万円(消費税等込み)支出しました。



写真:耐震化工事の様子



用語のQ&A

Q1. 受水費ってなあに?

A1. 水を購入した費用のことよ。多賀城市には水源となるダムがなく、皆さんに供給している水道水の約98%を宮城県と仙台市から購入しているの。

Q2. 減価償却費ってなあに?

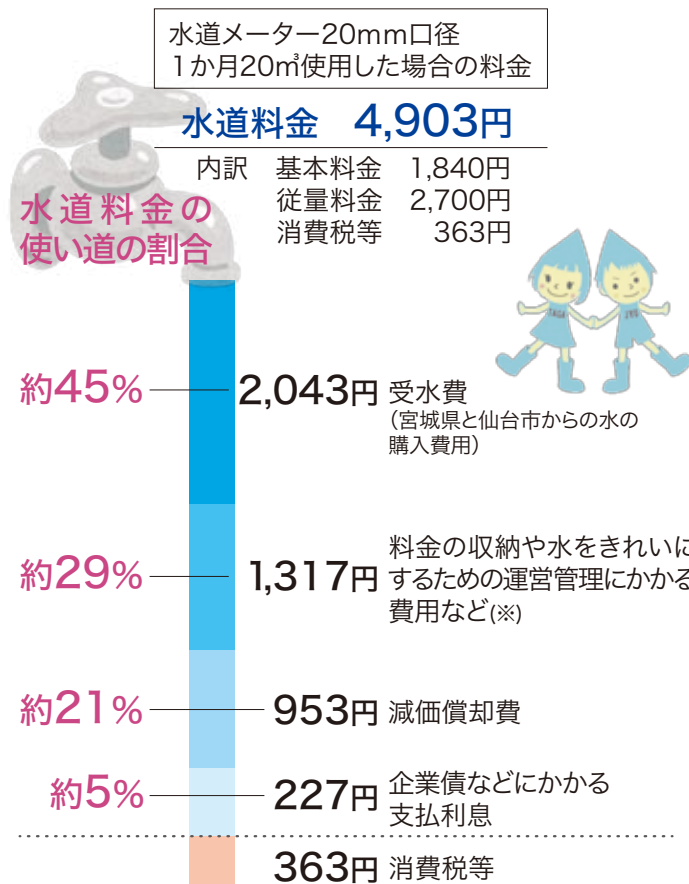
A2. 水道管などの償却資産の取得に要した経費を、会計ルールに従い、毎事業年度計上する費用で、算定については、時の経過とともに価値が減少する分を計上するのよ。

Q3. 企業債ってなあに?

A3. 水道管や施設の整備を行う資金として、国などから借り入れているお金のことよ。いわゆる借金なの。借金だから毎年決まった額を返済しているんだけど、平成27年度末時点で約35億6,200万円が残っているのよ。

水道料金の使い道は・・・

1か月の水道使用料が4,903円のご家庭に当てはめた場合の使い道は・・・



※水道料金の収入だけでは水道事業にかかる費用全体をまかなうことができないため、残りの運営管理費は加入金などその他の収入でまかなうことで運営しています。

平成27年度 多賀城市水道事業会計決算のあらまし

私たちの生活に欠かせない水道水をご家庭にお届けする水道事業は、運営にかかる費用のほとんどをお客さまからいただいた水道料金の収入でまかなっています。このような仕組みを「独立採算制」といいます。

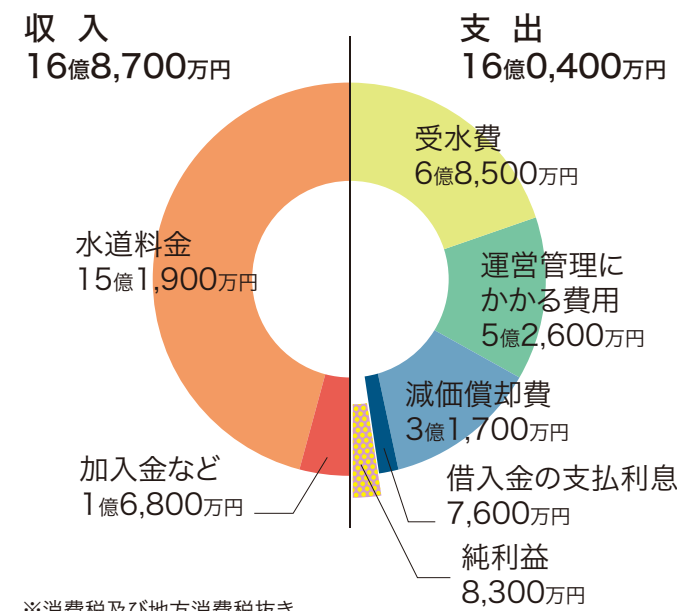
平成28年多賀城市議会第3回定例会において、平成27年度水道事業会計決算が認定されましたので、その状況と事業概要についてお知らせいたします。

水道事業会計決算の状況

水道事業会計は、公営企業法施行規則により、「収益的収支」と「資本的収支」の2つに区分されます。

収益的収支 (水道水を供給するための収入と支出)

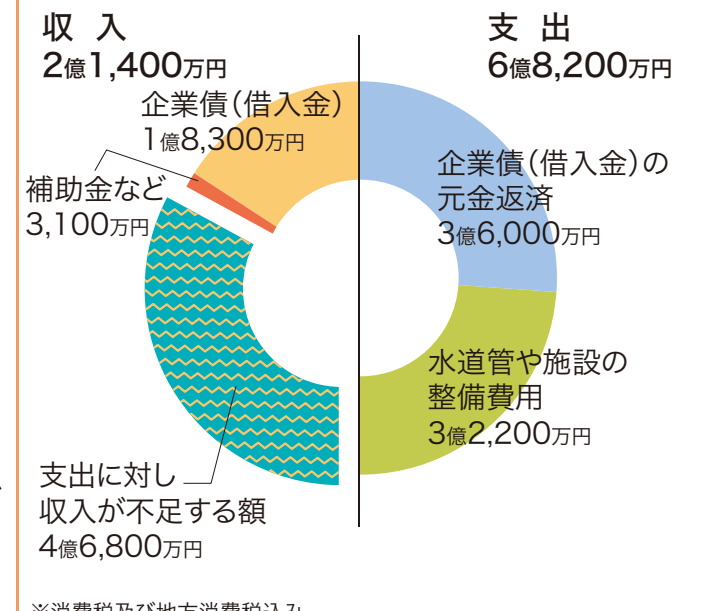
水道水をご家庭や事業所などに供給するための収支を表したものです。宮城県と仙台市から水を購入するための受水費(3ページQ1参照)や、減価償却費(3ページQ2参照)、運営管理にかかる費用などが含まれています。



※消費税及び地方消費税抜き

資本的収支 (水道施設を整備するための収入と支出)

老朽管の更新、耐震化を進める経費や、水道施設の整備をするための収支を表したものです。収入については企業債(3ページQ3参照)や国の補助金などで、支出に対する不足額は、これまでに積み立てた利益などで補います。



※消費税及び地方消費税込み

多賀城市水道事業の規模

項目	平成27年度実績	内容
給水人口	55,768人	多賀城市水道事業から給水を受けている人口
給水世帯数	23,317戸	多賀城市水道事業から給水を受けている世帯数
年間配水量	5,799,673m ³	1年間に配水池から供給された水の総量
1日平均配水量	15,846m ³	1日あたりの平均配水量
年間有収水量	5,517,104m ³	年間配水量のうち、水道料金徴収の対象となった水量
1人1日平均使用水量	270.3L	1人あたりが1日に使う平均使用水量

徹底した水質管理を行っています

平成26年度に「多賀城市の水道」に関するアンケート調査を実施しました。その際、「水道事業運営で今後どのようなことに重点的に取り組むべきか」との設問に対しては、「安全な水の供給」という回答が最も多くなりました。そこで、今回は水道水の水質はどのように守られているのか、ペットボトルで市販されているミネラルウォーター類との比較などについてご紹介します。

多賀城市の水道水の水質は？

本市の水道水は、市内の管網末端15カ所での色・濁り・消毒の残留効果の検査を毎日行っています。

また、水源・浄水場・配水池などで毎月の検査を定期的に行っており、常に安全・安心な水道水をお届けしています。



写真：毎日検査の様子

毎月検査では一般細菌や有機物などの検査をしています。



水道水とミネラルウォーター類の違いは？

水道水とミネラルウォーター類は異なる法律により水質基準が定められています。基準項目では、水道水は51項目、ミネラルウォーター類では最大で39項目と、水道水の方に多くの基準が設けられています。また基準値に関しても、水道水はミネラルウォーター類に比べてフッ素で2.5倍、鉛・ヒ素・亜鉛は5倍、マンガンでは40倍と、より厳しい値となっています。

51項目の検査



39項目の検査



独自の検査項目も

水質自動監視装置（生物センサー）の導入や放射能検査など5種類の検査を独自に追加して実施することで、より良質な水道水の確保に努めています。

水道水とミネラルウォーター類の水質基準比較表

検査項目	水道水質基準	ミネラルウォーター類水質基準
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	2.0mg/L以下
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	2.0mg/L以下
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.05mg/L以下
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	0.05mg/L以下
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	5.0mg/L以下



まめ知識

水道水をおいしく飲む方法は？

水道水はそのまま飲んでも十分においしいのですが、塩素臭などが気になる方もいます。また、水温も水の味を左右する一因と考えられます。

ペットボトル飲料は冷蔵庫で冷やして飲みますが、水道水も同じように冷やして飲むとより一層おいしく飲めます。

また、清潔な容器に水道水と竹炭を入れると、塩素を吸着してくれるので脱臭効果もあり、水道水がまるやかになっておいしく飲めます。

さらに、ひと手間足してレモン汁を2～3滴入れて飲むとレストラン等でよく出されるレモン風味の水となり、おいしく飲めます。

ただし、いずれの場合も日にちがたつと雑菌が繁殖する可能性がありますので、1日～2日で使い切ってください。



直結給水化モデル事業

「水道水ごくごく作戦」

多賀城小学校に新しい水飲み場ができました

水をおいしいと感じる要素はいろいろありますが、水が冷たいこともおいしいと感じる理由のひとつです。しかし、学校などの大きな施設は、一旦受水槽に水を貯めてから校舎の水飲み場に水が届くので、ぬるくなりがちです。

そこで、小中学校の皆さんに冷たくおいしい水を飲んでもらおうと、直結給水化モデル事業「水道水ごくごく作戦」を、多賀城小学校をモデル校として実施しました。

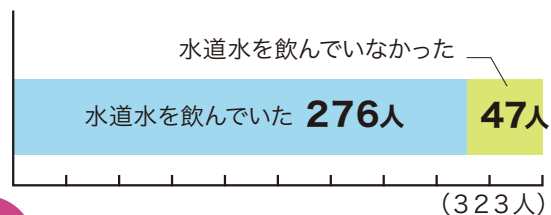
実施内容は、校庭に新しい水飲み場を作り、水道管から冷たい水を直接じゃ口まで届けるというものです。

昨年の10月3日(月)に水飲み場が完成したので、4年生から6年生の皆さんに対してアンケート調査を行い、実際に使ってみた感想を伺いました。以下にその結果をお知らせします。

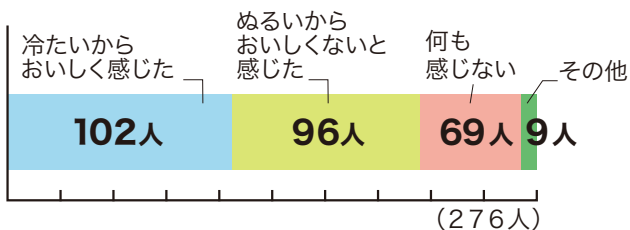


アンケート 調査対象…多賀城小学校4年生から6年生 323人

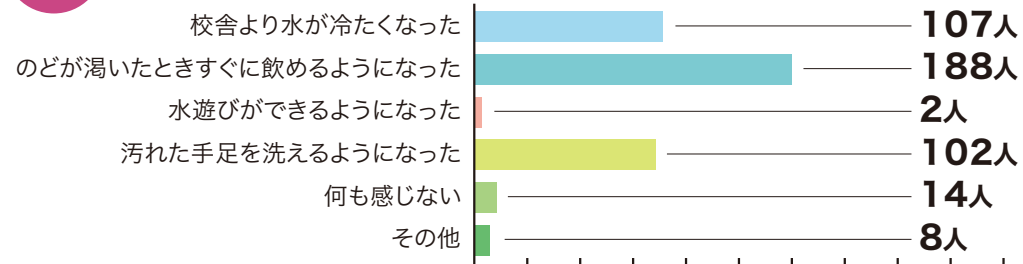
質問1 夏場に校舎の水道水を飲んでいましたか。



質問2 (質問1で校舎の水道水を飲んでいと答えた方へ) 校舎の水道水を飲んでどのように感じていましたか。



質問3 校庭に新しく作った水飲み場を使ってみてどのように感じていますか。(複数回答あり)



【アンケート調査の結果を受けて】

3割を超える児童から「校舎より水が冷たくなった」という回答があり、冷たい水道水を実感してもらうことができました。

また、約6割の児童が「のどが渴いたときにすぐに水が飲めるようになった」と感じていることがわかりました。この事業によって学校でより気軽に水道を使ってもらう機会が増えたと考えています。

この結果を受け、今後小・中学校の大規模改修などを行う際には、市教育委員会事務局と協議を行い、直結給水化事業が推進されるよう努めていきたいと考えています。

多賀城市上水道部からのお知らせ

■漏水調査を行っています■

上水道部では市内を中央地区、東部地区、西部地区の3ブロックに分け、漏水調査を行っています。

漏水調査の目的

早期に漏水を発見することで、限りある水資源の無駄を防止します。また、漏水に伴う道路の陥没や、路面上の漏水による凍結も未然に防止します。

調査の方法

音聴棒おんちようぼうや漏水探知機を地面や水道メーター周りにあてて、漏水音の有無を確認します。

昼間、騒音などによって漏水音がわからない場所では、交通量の少ない夜間に調査を実施します。



写真:音聴棒による漏水調査

平成27年度の漏水調査報告

調査範囲

- ・調査ブロック:中央地区
- ・調査対象:12,394件
- ・調査管路延長:120km
(調査範囲の距離換算)

調査結果

- ・漏水発見件数:24件
- ・年間推定漏水量:約65,000m³ } **修繕済み**
- 小学校のプールに換算すると…約173杯分
金額に換算すると…約2,000万円

調査により発見された漏水を修繕したことで約2,000万円の損失を防ぐことができ、貴重な水資源を有効に活用することができました。



▶▶ 工務課上水道施設係 内線781~784

ご家庭でできる漏水チェック

少量の漏水でも、気付かずにその状態が続くとお客様の料金負担が増えてしまいます。次にあげる方法で確認を行えば簡単に漏水を発見することができ、被害を最小限に抑えることができます。

- ①水抜き栓が「通水」になっていることを確認し、家庭内のじゃ口を全て閉め、メーターボックスのふたを開ける。
- ②水道メーターのパイロット(右写真)を確認する。

じゃ口を閉めているのにパイロットが回転している場合は漏水の疑いがあります。市の指定給水装置工事業者にご相談ください。市の指定給水装置工事業者が分からない場合は、多賀城市水道お客さまセンターへお問い合わせください。



引越しをされるお客さまへ

- ・引越しに伴う水道の使用開始、中止の手続きは、ご希望の3日前までに行ってください。
- ・手続きは多賀城市水道お客さまセンター窓口、電話、FAX、電子申請により行うことができます。なお、電子申請の詳細については多賀城市のホームページでご確認ください。
- ・塩竈給水区(笠神・下馬・丸山の一部)や集合住宅にお住まいのお客さまの中には、通常と手続き方法が異なる場合があります。ご不明な点などございましたら、下記までお問い合わせください。



お問い合わせ先

多賀城市水道お客さまセンター
TEL 022-368-3111
FAX 022-368-3114

〒985-0873
多賀城市中央二丁目25番7号
受付時間 月曜日~金曜日(祝日、年末年始を除く)
午前8時30分から午後5時15分まで